

平成25年度のごみ量を報告

ごみ・資源物をみんなで減らしましょう！

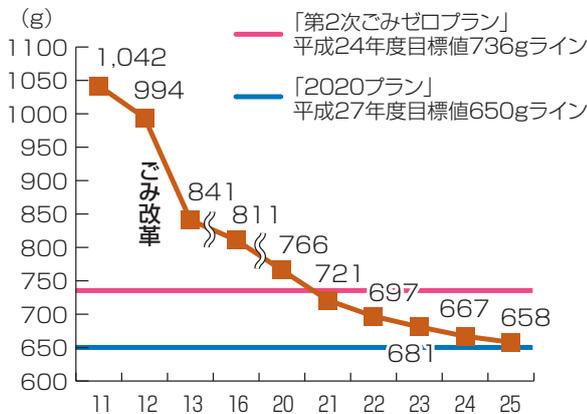
平成25年度のごみ量や市のごみ処理経費などをご報告します。皆さまのご協力により、ごみ・資源物は減少傾向となっています。また、日野市の平成24年度1人1日当たりのごみ排出量は、全国第3位の少なさにな

りました（人口10万人以上50万人未満の市対象）。今後も私たちの生活をさらに見直し、引き続きみなでごみゼロ社会を目指しましょう。

問ごみゼロ推進課（☎581-0444）

「ごみ改革」後、最少の排出量 1人1日当たりの総ごみ量

平成25年度の市民1人1日当たりの総ごみ量（資源物や持ち込みごみを含む）は、平成12年のごみ改革後、最少のごみ量になりました。更なる目標達成に向けてご協力をお願いします。



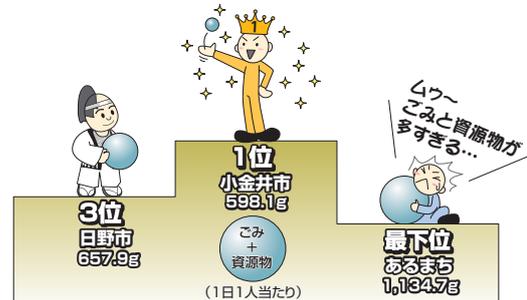
これだけ掛かるごみ処理経費 指定袋代は清掃費の17%

ごみ処理に掛かる経費は、約24億4,031万円（対前年度比約0.5%増）でした。これは、市の一般会計全体の約4.4%になります。市民1人当たりの経費は、前年度より17円高くなりました。なお、ごみ処理手数料（指定収集袋）の歳入は、約4億3,382万円でした。しかし、これはごみ処理経費全体の約18%に過ぎません。引き続き、ごみ・資源物の減量にご協力ください。

市民1人当たりのごみ処理経費	
平成11年度（改革前）	12,488円
平成13年度（改革1年後）	16,318円
平成16年度（改革4年後）	14,632円
平成21年度（改革9年後）	12,963円
平成23年度（改革11年後）	14,062円
平成24年度（改革12年後）	13,590円
平成25年度（改革13年後）	13,607円

目指せ！多摩地区ベスト1 平成25年度多摩地区30市町村ランキング

平成21年に策定された「第2次ごみゼロプラン」では、1人1日当たりの排出量が多摩地区で一番少ない自治体になろうという目標を掲げています。皆さまの一層のご協力をお願いします。



可燃ごみ	不燃ごみ	総ごみ	リサイクル率
ベスト1 293.7g	ベスト1 19.4g	ベスト1 598.1g	ベスト1 52.4%
日野市 401.8g	2 ランクアップの 25位 84.8g	日野市 657.9g	日野市 36.2%
3位	日野市	2 ランクアップの 3位	17位
ワースト1	ワースト1	ワースト1	ワースト1

※数字・順位は東京市町村自治調査会調べ

みんなで「ごみゼロ社会」を目指そう！ 課題は二つです！

